

フィリピンの子どもたちとユニセフの活動（写真資料）



左：就学前の幼児ケアの一環として、移動保育園で無料のデイケアが実施されている。集まった母子 © UNICEF/PHIA2006-0010/Ninfa Bito

右：子どもたちのためのデイケアセンター © UNICEF/PHIA2006-0023/Ninfa Bito



マニラ市内。ストリートチルドレンの子どもたち。物乞いや車の窓ふきをしながらお金を稼いで暮らす。貧困のなかに暮らす子どもたちの割合は、いまだ高い

© UNICEF/NYHQ2011-2377/Giacomo Pirozzi



左：ミンダナオでユニセフが支援する子どもにやさしいスペースで子どもたちに話すボランティア。ミンダナオでは武力衝突が続いている。 © UNICEF/NYHQ2011-2386/Giacomo Pirozzi



右：ミンダナオの子どもたち。消火栓から噴き出した水で遊ぶ

© UNICEF/NYHQ2011-2388/Giacomo Pirozzi

台風 30 号ハイエンの被害とユニセフの活動



左：がれきの中の子どもたち。タクロバン市内 ©UNICEF/NYHQ2013-1010/Jeoffrey Maitem

右：避難所となった教会に逃れた母子。© UNICEF/PFPG2013P-0250/Jeoffrey Maitem



被災地に設けられた子どもにやさしいスペース

左：© UNICEF/PFPG2013P-0321/Kent Page、右：© UNICEF/PFPG2013P-0323/Kent Page



被災地でははしかやポリオの予防接種など保健面での支援も進められた

左：© UNICEF/NYHQ2013-1212/Diana Valcárcel Silvela

右：© UNICEF/PFPG2013P-0497/Louise Lane



緊急時には、安全な水と衛生環境の確保が特に重要となる。被災直後からユニセフは水と衛生事業を主導。

左：© UNICEF/PFPG2013P-0508/Jeoffrey Maitem

右：© UNICEF/PFPG2013P-0511/Jeoffrey Maitem



多くの学校が破壊され、ユニセフは仮設教室の設置を進め、学校の再開を支援しています。

左：© UNICEF/PFPG2013P-0529/Jeoffrey Maitem、

右：© UNICEF/NYHQ2013-1221/Jeoffrey Maitem